

入札前参考積算条件書

(長野自動車道 犀川橋耐震補強工事)

令和 7 年 1 2 月

東日本高速道路株式会社 関東支社

【注意事項】

- (1) 参考積算条件書は、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第1条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- (2) 本資料に掲載の単価についての質問・問合せには一切応じられない。
- (3) 本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。
- (4) 本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。
- (5) 本資料に掲載の単価については、上記工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等であるため、上記以外の工事に適用できない。

1. はじめに

「入札前参考積算条件書（以下、「本条件書」という。）」は、東日本高速道路株式会社（以下、「NEXCO 東日本」という。）関東支社が発注する工事の積算に用いる下記項目について記載したものです。ただし、対象がない項目は掲載しません。

- ・材料単価
- ・間接工事費の適用工種および補正区分
- ・見積活用方式を採用した工事における当社採用単価
- ・施工方法等
- ・土木工事積算基準および単価適用年月等
- ・あと施工アンカー削孔工における積算基準

2. 材料単価

- ・本条件書では、『「土木工事単価ファイル」（NEXCO 東日本）』、『「月刊積算資料」、「積算資料電子版」、「土木施工単価」（一般財団法人経済調査会）または、「月刊建設物価」、「WEB 建設物価」、「土木コスト情報」（一般財団法人建設物価調査会）（以下、物価資料等という。）』に掲載されていない材料等について、市場取引価格の調査を実施し、その結果を基に設定した材料単価を掲載しています。
- ・荷渡し条件は、特記のない限り、現場着価格とします。
- ・本条件書に示す材料等の仕様については、適用工事の設計図書によるものとする。

3. 間接工事費の適用工種及び補正区分

本工事に適用する土木工事積算基準第2編に示す適用工種区分及び、各補正の適用について記載しています。

4. 見積活用方式を採用した工事における当社採用単価

入札者より提出された最終参考見積書のうち、契約制限価格の設定に活用した最終参考見積書における各見積対象項目の単価を記載しています。

5. 施工方法

本工事において発注者が想定している施工方法について記載しています。本記載により契約上の施工方法を指定するものではありません。

6. 土木工事積算基準及び単価適用年月等

本工事に適用する土木工事積算基準の年度、単価ファイル及び物価資料等の年月、建設機械等損料表の適用年度について記載しています。

1.材料単価

①生コンクリート

名称	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)
A 1 - 3	長野自動車道	麻績 I C ~ 更埴 I C	m ³	26, 100
A 1 - 5	長野自動車道	安曇野 I C ~ 麻績 I C	m ³	33, 100
		麻績 I C ~ 更埴 J C T	m ³	32, 150

※単価には、有料道路料金費は含まない。

②構造物掘削 特殊部

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
ライナープレート	φ 7 0 0 0 2. 7 × 5 0 0 × 1 5 7 0 (C P - 1 0) H = 2. 0 0 m ボルト・ナット含む	上信越自動車道	坂城 I C ~ 長野 I C	m	325, 000	窪河原橋 (下り線) P 1 橋脚 更埴 J C T - C ランプ橋 P 4 橋脚
補強リング	H = 1 2 5 (継手部 7 箇所 / 1 リング) 継手板・継手ボルト・ロックワッシャー含む			リング	311, 000	
ライナープレート	φ 7 0 0 0 2. 7 × 5 0 0 × 1 5 7 0 (C P - 1 0) H = 2. 5 0 m ボルト・ナット含む	上信越自動車道	坂城 I C ~ 長野 I C	m	325, 000	窪河原橋 (上り線) P 1 橋脚
補強リング	H = 1 2 5 (継手部 7 箇所 / 1 リング) 継手板・継手ボルト・ロックワッシャー含む			リング	311, 000	
ライナープレート	φ 7 5 0 0 2. 7 × 5 0 0 × 1 5 7 0 (C P - 1 0) H = 4. 5 0 m ボルト・ナット含む	上信越自動車道	坂城 I C ~ 長野 I C	m	348, 000	更埴 J C T - C ランプ橋 P 1 橋脚
補強リング	H = 1 2 5 (継手部 7 箇所 / 1 リング) 継手板・継手ボルト・ロックワッシャー含む			リング	329, 000	

※単価には、有料道路料金費は含まない。

③落橋防止構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
P 1 M-5 3 4 (2 5 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本 当 り) _5 3 4 K N 設計遊間量 2 5 0 m m ケーブル長 L = 4 5 2 0 m m	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	本	538,000	犀川橋 (下り 線) B P 1 3 (終 点側)
P 1 M-5 3 9 (2 5 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本 当 り) _5 3 9 K N 設計遊間量 2 5 0 m m ケーブル長 L = 4 5 0 0 m m	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	本	538,000	犀川橋 (上り 線) A P 1 3 (終 点側) A G 1 ～A G 3
P 1 M-5 3 9 (2 5 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本 当 り) _5 3 9 K N 設計遊間量 2 5 0 m m ケーブル長 L = 4 6 5 0 m m	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	本	539,000	犀川橋 (上り 線) A P 1 3 (終 点側) A G 1 ～A G 3
P 1 M-5 4 2 (2 5 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本 当 り) _5 4 2 K N 設計遊間量 2 5 0 m m ケーブル長 L = 5 0 1 7 m m	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	本	540,000	犀川橋 (上り 線) A P 13 (終 点側) A G 4
P 1 M-5 7 6 (2 5 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本 当 り) _5 7 6 K N 設計遊間量 2 5 0 m m ケーブル長 L = 3 2 3 3 ～3 2 4 7 m m	上信越自動車 道	坂城 I C ～ 長野 I C	本	532,000	更埴 J C T・C ラ ンプ橋 A 1 橋台
P 1 M-7 6 5 (2 5 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本 当 り) _7 6 5 K N	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	本	752,000	犀川橋 (下り

	設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 4650 mm					線) B P 14 (起 点側)
P1M-765 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _765 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 4850	長野自動車道	安曇野 IC ～麻績 IC	本	753,000	犀川橋 (下り 線) B P 14 (起 点側)
P1M-785 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _785 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 4650 mm	長野自動車道	安曇野 IC ～麻績 IC	本	752,000	犀川橋 (上り 線) A P 14 (起 点側)
P1M-785 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _785 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 4875 mm	長野自動車道	安曇野 IC ～麻績 IC	本	753,000	犀川橋 (上り 線) A P 14 (起 点側)
P1M-825 (300)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _825 KN 設計遊間量 300 mm ケーブル長 L = 4268～4281 mm	長野自動車道	麻績 IC～ 更埴 IC	本	771,000	更埴 E ラ ンプ橋 A2 橋台
P1M-1457 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _1457 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 3131～3157 mm	上信越自動車道	坂城 IC～ 長野 IC	本	1,280,000	更埴 J C T・C ラ ンプ橋 P3 橋脚 (起 点 側)
P1M-1478 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _1478 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 3480～3850 mm	長野自動車道	安曇野 IC ～麻績 IC	本	1,250,000	犀川橋 (下り 線) B P 14 (終 点側)
P1M-1549 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _1549 KN	長野自動車道	安曇野 IC ～麻績 IC	本	1,240,000	犀川橋 (上り

	設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 3000 mm					線) AP 14 (終 点側)
P1M-154 9 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _1549 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 3300 mm	長野自動車道	安曇野 IC ～麻績 IC	本	1,250,000	犀川橋 (上り 線) AP 14 (終 点側)
P1C-642 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _642 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 2614 mm	長野自動車道	麻績 IC ～ 更埴 IC	本	758,000	更埴 C ラ ンプ橋 P 1 橋脚 (起点 側)
P1C-753 (300)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _753 KN 設計遊間量 300 mm ケーブル長 L = 2677 mm	上信越自動車 道	坂城 IC ～ 長野 IC	本	766,000	更埴 JC T-C ラ ンプ橋 P 7 橋脚 (終点)
P1C-777 (300)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _777 KN 設計遊間量 300 mm ケーブル長 L = 3175 mm	上信越自動車 道	坂城 IC ～ 長野 IC	本	770,000	更埴 JC T-C ラ ンプ橋 A 2 橋台
P1C-914 (250)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _914 KN 設計遊間量 250 mm ケーブル長 L = 2773 mm	長野自動車道	麻績 IC ～ 更埴 IC	本	878,000	更埴 C ラ ンプ橋 A 1 橋台
P1C-986 (400)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _986 KN 設計遊間量 400 mm ケーブル長 L = 3245 mm	上信越自動車 道	坂城 IC ～ 長野 IC	本	1,050,000	更埴 JC T-C ラ ンプ橋 P 7 橋脚 (起点)
P1C-163 1 (400)	設計水平力 (PC 鋼材 1 本当り) _1631 KN	上信越自動車 道	坂城 IC ～ 長野 IC	本	1,570,000	更埴 JC T-C ラ

	設計遊間量 4 0 0 m m ケーブル長 L = 6 1 0 8 ~ 6 1 5 5 m m					ンブ橋 P 3 橋脚 (終点)
P 2 - 2 8 5 0 (3 0 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本当り) _ 2 8 5 0 K N 設計遊間量 3 0 0 m m ケーブル長 L = 6 7 4 2 ~ 6 7 8 6 m m	長野自動車道	安曇野 I C ~ 麻績 I C	本	1, 390, 000	犀川橋 (下り 線) B P 1 7 橋脚
P 2 - 3 1 1 3 (3 0 0)	設計水平力 (P C 鋼材 1 本当り) _ 3 1 1 3 K N 設計遊間量 3 0 0 m m ケーブル長 L = 6 7 9 1 ~ 6 7 9 9 m m	長野自動車道	安曇野 I C ~ 麻績 I C	本	1, 520, 000	犀川橋 (上り 線) A P 1 7 橋脚

※単価には、有料道路料金費は含まない。

④横変位拘束構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
鋼製ストッパー 一本体	設計水平力 (1 基当 たり) 7 8 8 K N 設計遊間量 4 0 0 m m	上信越自動車 道	坂城 I C ~ 長野 I C	基	1, 630, 000	更埴 J C T-Cラン プ橋 P 3 橋脚 (終点)
鋼製ストッパー 一本体	設計水平力 (1 基当 たり) 8 2 5 K N 設計遊間量 5 0 m m	長野自動車道	麻績 I C ~ 更埴 I C	基	515, 000	更埴 E ラ ンプ橋 P 1 橋脚 (終点 側)
鋼製ストッパー 一本体	設計水平力 (1 基当 たり) 1 4 2 5 K N 設計遊間量 2 0 0 m m	上信越自動車 道	坂城 I C ~ 長野 I C	基	1, 320, 000	更埴 J C T-Cラン プ橋 P 3 橋脚 (起点)

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑤橋座補強工

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
アンカーボルト	D 1 9 ・ 1 0 2 0 アンカーボルト M 1 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 (座金プレート含む) ネジ切り部 L = 7 0 m m亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	2,060	犀川橋 (上り線) A P 6 橋脚
アンカーボルト	D 1 9 ・ 1 0 6 0 アンカーボルト M 1 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 (座金プレート含む) ネジ切り部 L = 7 0 m m	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	1,570	犀川橋 (下り線) B P 1 0 橋脚
アンカーボルト	D 2 5 ・ 1 0 9 0 アンカーボルト M 2 4 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 (座金プレート含む) ネジ切り部 L = 8 0 m m亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	3,170	犀川橋 (上り線) A P 4 橋脚
アンカーボルト	D 2 9 ・ 1 1 7 5 アンカーボルト M 2 7 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 (座金プレート含む) ネジ切り部 L = 8 5 m m	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	3,050	犀川橋 (下り線) B P 9 橋脚

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑥段差防止構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
アンカーボルト	D 2 2 ・ 3 2 0 アンカーボルト M 2 0 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 0 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	653	犀川橋 (下り線) B P 1 4 橋脚 (終点側)
アンカーボルト	D 2 2 ・ 3 3 0 アンカーボルト M 2 0 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 1 0 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	778	犀川橋 (下り線) B P 1 4 橋脚 (終点側)

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑦横変位拘束構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
アンカーボルト	D 2 5 ・ 5 8 5 アンカーボルト M 2 4 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 2 1 0 mm 亜鉛メッキ処理	上信越自動車道	坂城 I C ～ 長野 I C	組	1,590	更埴 J C T-C ランプ橋 P 3 橋脚 (終点側)
アンカーボルト	D 3 8 ・ 9 4 0 アンカーボルト M 3 6 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 2 0 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	組	4,760	更埴 E ランプ橋 P 1 橋脚 (終点側)
アンカーボルト	D 4 1 ・ 1 6 7 0 アンカーボルト M 3 9 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 2 0 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	9,320	犀川橋 (上り線) A P 1 3 橋脚 (終点側)

アンカーボルト	D 5 1・9 1 5 アンカーボルト M 4 8-1 種・3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 5 0 mm 亜鉛メッキ処理	上信越自動車道	坂城 I C ～ 長野 I C	組	8,390	更埴 J C T-C ランプ橋 P 3 橋脚 (起点・ 終点側)
アンカーボルト	D 5 1・9 2 0 アンカーボルト M 4 8-1 種・3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 5 5 mm 亜鉛メッキ処理	上信越自動車道	坂城 I C ～ 長野 I C	組	8,440	更埴 J C T-C ランプ橋 A 1 橋台
アンカーボルト	D 5 1・1 2 9 5 アンカーボルト M 4 8-1 種・3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 4 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	11,300	犀川橋 (上り線) A P 1 4 橋脚 (起 点側) 犀川橋 (下り線) B P 1 4 橋脚 (起 点側)
アンカーボルト	D 5 1・1 4 9 5 アンカーボルト M 4 8-1 種・3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 4 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	12,900	犀川橋 (下り線) B P 1 3 橋脚 (終 点側)

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑧炭素繊維巻立て

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
アンカーボルト	M27・280アンカーボルト M27-1種・3種ナット、座金材料費 ネジ切り部L=70mm亜鉛メッキ処理	上信越自動車道	坂城IC～長野IC	組	1,650	更埴JC T-Cランプ橋 P2橋脚

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑨落橋防止構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
アンカーボルト	D29・525アンカーボルト M27-1種・3種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部L=90mm亜鉛メッキ処理	上信越自動車道	坂城IC～長野IC	組	1,580	更埴JC T-Cランプ橋 A1橋台
アンカーボルト	D32・575アンカーボルト M30-1種・3種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部L=95mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野IC～麻績IC	組	2,110	犀川橋 (下り線) BP13橋脚(終点側)
アンカーボルト	D32・575アンカーボルト M30-1種・3種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部L=95mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績IC～更埴IC	組	2,110	更埴Cランプ橋 P1橋脚(起点側)
アンカーボルト	D32・580アンカーボルト M30-1種・3種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部L=100mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道 上信越自動車道	麻績IC～更埴IC 坂城IC～	組	2,120	更埴Cランプ橋P1橋脚(起点側) 更埴JC

		道	長野 I C			T・Cラン プ橋 P 7 橋脚（起 点側） A 2 橋台
アンカーボ ルト	D 3 2・8 2 5 アンカー ボルト M 3 0-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 9 5 m mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	2, 870	犀川橋 （上り 線） A P 1 3 橋脚（終 点側）
アンカーボ ルト	D 3 5・6 2 5 アンカー ボルト M 3 3-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 0 mm亜鉛メッキ処理	上信越自動車 道	坂城 I C ～ 長野 I C	組	2, 720	更埴 J C T・Cラン プ橋 P 7 橋脚 （終点） A 2 橋台
アンカーボ ルト	D 3 5・6 3 0 アンカー ボルト M 3 3-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 5 mm亜鉛メッキ処理	上信越自動車 道	坂城 I C ～ 長野 I C	組	2, 850	更埴 J C T・Cラン プ橋 P 7 橋脚 （終点）
アンカーボ ルト	D 3 5・6 3 5 アンカー ボルト M 3 3-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 1 0 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	組	2, 860	更埴 C ラ ンプ橋 A 1 橋台
アンカーボ ルト	D 3 8・6 7 5 アンカー ボルト M 3 6-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 5 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	3, 600	犀川橋 （上り 線） A P 1 4 橋脚（起 点側）

						(下り線) B P 1 4 (起 点側)
アンカーボルト	D 3 8・6 7 5 アンカー ボルト M 3 6-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道 上信越自動車 道	麻績 I C ~ 更埴 I C 坂城 I C ~ 長野 I C	組	3,600	更埴 E ラ ンプ橋 A 2 橋台 更埴 J C T-C ラン プ橋 P 7 橋脚 (起 点側)
アンカーボルト	D 3 8・6 9 5 アンカー ボルト M 3 6-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 2 5 mm 亜鉛メッキ処理	上信越自動車 道	坂城 I C ~ 長野 I C	組	3,690	更埴 J C T-C ラン プ橋 P 3 橋脚 (終点 側)
アンカーボルト	D 3 8・7 5 5 アンカー ボルト M 3 6-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ~ 麻績 I C	組	3,950	犀川橋 (上り 線) A P 1 4 橋脚 (起 点側)
アンカーボルト	D 3 8・7 8 5 アンカー ボルト M 3 6-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 0 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績 I C ~ 更埴 I C	組	4,080	更埴 C ラ ンプ橋 A 1 橋台
アンカーボルト	D 5 1・8 9 5 アンカー ボルト M 4 8-1 種・3 種ナッ ト、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 3 0 mm 亜鉛メッキ処理	上信越自動車 道	坂城 I C ~ 長野 I C	組	8,240	更埴 J C T-C ラン プ橋 P 3 橋脚 (起点・ 終点側)

アンカーボルト	D 5 1 ・ 9 1 0 アンカーボルト M 4 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 4 5 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	組	9,380	更埴 C ラ ンプ橋 P 1 橋脚 (終点 側) A 2 橋台
アンカーボルト	D 5 1 ・ 1 0 0 0 アンカーボルト M 4 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 4 5 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	組	10,000	更埴 C ラ ンプ橋 P 1 橋脚 (終点 側)
アンカーボルト	D 5 1 ・ 1 0 1 5 アンカーボルト M 4 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 4 5 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	組	10,100	更埴 C ラ ンプ橋 A 2 橋台
アンカーボルト	D 5 1 ・ 1 0 3 5 アンカーボルト M 4 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 3 5 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	9,320	犀川橋 (上り 線) A P 1 4 橋脚 (終 点側)
アンカーボルト	D 5 1 ・ 1 1 3 5 アンカーボルト M 4 8 - 1 種 ・ 3 種ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 3 5 mm亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	10,100	犀川橋 (下り 線) B P 1 4 橋脚 (終 点側)

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑩水平力分担構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
アンカーボルト	D 4 1 ・ 1 5 2 5 アンカーボルト M 3 9 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 2 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	8,590	犀川橋 (下り線) B P 1 3 橋脚 (終点側)
アンカーボルト	D 5 1 ・ 1 7 9 5 アンカーボルト M 4 8 - 1 種 ・ 3 種 ナット、ワッシャー材料費 ネジ切り部 L = 1 4 5 mm 亜鉛メッキ処理	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	組	15,200	犀川橋 (上り線) A P 1 3 橋脚 (終点側)

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑪上部工炭素繊維補強工

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
炭素繊維シート	高弾性型炭素繊維シート 引張強度 1 9 0 0 N / m m 2 引張弾性率 6 4 0 k N / m m 2 目付量： 6 0 0 g / m 2 (工場での含浸)	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	m 2	38,100	羽尾橋 (下り線) P 1 橋脚- P 2 橋脚 P 2 橋脚- P 3 橋脚 A 1 橋台- P 1 橋脚
炭素繊維シート	高弾性型炭素繊維シート	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	m 2	49,000	羽尾橋 (下り線)

	引張強度 1 9 0 0 N/m ² 引張弾性率 6 4 0 k N /mm ² 目付量：7 5 0 g /m ² (工場での含浸)					線) P 1 橋脚- P 2 橋脚 P 2 橋脚- P 3 橋脚 P 3 橋脚- P 4 橋脚
プライマー兼 用エポキシパ テ	炭素繊維シート塗用 プライマー兼用エポキ シパテ	長野自動車道	麻績 I C ～ 更埴 I C	k g	2, 400	羽尾橋 (下り 線) P 1 橋脚- P 2 橋脚 P 2 橋脚- P 3 橋脚 A 1 橋台- P 1 橋脚 P 3 橋脚- P 4 橋脚

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑫水平力分担構造

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
P - 1 9 3 8	縦型緩衝ピン：設計水平 力（1 基当たり）1 9 3 8 K N	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	基	990, 000	犀川橋 (上り 線) A P 1 3 橋脚（終 点側）
P - 1 2 4 0	縦型緩衝ピン：設計水平 力（1 基当たり）1 2 4 0 K N	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C	基	712, 000	犀川橋 (下り 線) B P 1 3 橋脚（終 点側）

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑬剥離剤用環境対策資機材費

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
機械賃料 負圧集塵装置 基本料	最大処理風量: 5 ～ 7 m 3 / m i n リース基本料金	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台	27,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
機械賃料 負圧集塵装置	最大処理風量: 5 ～ 7 m 3 / m i n リース料金	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台・月	81,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 負圧集塵装置 用 1 次フィル ター	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	1,080	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 負圧集塵装置 用 2 次フィル ター	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	2,160	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 負圧集塵装置 用 H E P A フ ィルター	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	67,500	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
機械賃料 真空掃除機 基 本料	リース基本料金	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台	42,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋

機械賃料 真空掃除機	リース料金	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台・月	45,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 真空掃除機用 1 次フィルタ ー	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	400	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 真空掃除機用 2 次フィルタ ー	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	6,840	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 真空掃除機用 H E P A フィ ルター	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	54,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 簡易セキュリ ティールーム	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台	308,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
機械賃料 エアシャワー 基本料	リース基本料金	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台	30,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
機械賃料 エアシャワー	リース料金 H E P A フィルター含 む	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	台・月	150,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋

材料費 エアシャワー 1次フィルター	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	枚	3,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
--------------------------	------	--------	--	---	-------	-----------------------------------

※単価には、有料道路料金費は含まない。

⑭剥離剤用安全衛生保護具費

品名	規格・寸法	道路名	I C 区間	単位	単価 (円)	備考
材料費 呼吸保護具本体	送気装置含む 購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	個	219,000	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 呼吸保護具フ ィルター	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	個	1,400	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋
材料費 防護手袋	購入単価	長野自動車道	安曇野 I C ～麻績 I C 麻績 I C ～ 更埴 I C	組	1,020	犀川橋 (上下 線) 更埴 E ランプ 橋

※単価には、有料道路料金費は含まない。

2.間接工事費の適用工種及び補正区分

項 目	内 容		
適用工種	橋梁保全工事（修繕）		
共通仮設費 現場管理費	施工地域補正	補正あり【一般交通影響あり（１）】	○
		補正あり【一般交通影響あり（２）】	—
		補正あり【市街地（ＤＩＤ地区）】	—
		補正なし	—
	４週８休以上の現場閉所を行う場合		○
現場環境改善費	市街地（ＤＩＤ地区）		—
	市街地（ＤＩＤ地区）以外		○
	計上しない		—
一般管理費等	契約保証補正	補正あり	○
		補正なし	—

３．見積活用法式を採用した工事における当社採用単価

① 見積対象項目（単価）

番号	項目番号	項目	単位	単価	備考
14	2－（６）	構造物掘削 特殊部 Ｃ５（夜２）	m3	242,102	
161	18－（１７）	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し（Ｔｙ ｐ ｅ Ａ １）	m3	4,657,968	
163	19－（１）	交通規制工 路肩規制 Ｉ×１	回	72,478	
164	19－（１）	交通規制工 車線規制 ＩⅣ×１×０（Ａ）	回	140,570	
207	特－（８）	上部工炭素繊維補強工 炭素繊維定着体	本	13,522	
210	特－（１０）	中間貫通鋼材工 Ｂ φ 5 2 ・ 1 4 0 0 （水平方向）	本	87,518	
213	特－（１２）	段差防止構造 Ａ	箇所	866,700	
214	特－（１２）	段差防止構造 Ｂ	箇所	1,546,780	
215	特－（１３）	あと施工せん断補強工 φ 5 5 ・ 2 9 1 1 （水平方向）	本	131,280	

4.施工方法

次の単価項目の施工内容における施工方法について、下表のとおりとする。

番号	項目番号	項目	施工内容	施工方法
7	2－（6）	構造物掘削	鋼矢板の打込み	硬質地盤クリア工法による施工
		特殊部 A 1	鋼矢板の引抜き	電動式バイプロハンマによる施工
8	2－（6）	構造部掘削	鋼矢板の打込み	硬質地盤クリア工法による施工
		特殊部 A 2（昼夜）	鋼矢板の引抜き	電動式バイプロハンマによる施工

5.土木工事積算基準および単価適用年月等

項 目	内 容
土木工事積算基準適用年度	令和 6 年度版
土木工事等単価ファイル適用年月	2 0 2 5 年 1 0 月【4 週 8 休】
物価資料等適用年月	2 0 2 5 年 1 2 月
建設機械等損料表適用年度	令和 7 年度版

ただし、落橋防止構造アンカー工、支承アンカー工、耐震補強鉄筋アンカー工、耐震補強鉄筋組立アンカー工、床版拡幅アンカー工、縁端拡幅アンカー工、段差防止構造アンカー工、横変位拘束構造アンカー工の削孔作業については、土木工事積算基準に拠らず、本条件書「6. あと施工アンカー削孔工における積算基準」に拠るものとする。

6.あと施工アンカー削孔工における積算基準

あと施工アンカー削孔工（コアボーリングマシンによる削孔）

（1）適用

- ①落橋防止構造アンカー工、支承アンカー工、耐震補強鉄筋アンカー工、耐震補強鉄筋組立アンカー工、床版拡幅アンカー工、縁端拡幅アンカー工、段差防止構造アンカー工、横変位拘束構造アンカー工の削孔作業に適用する。
- ②事前調査として、鉄筋位置調査等が必要な場合は、調査範囲、調査方法を明示し、この費用を別途計上する。
- ③鉄筋との干渉により、削孔位置を変更し、再削孔する費用は、削孔単価に含まれていない。
- ④削孔機械は、削孔径及び作業内容等を十分に勘案し、選択する。

（2）適用機械

コアボーリングマシンによるあと施工アンカー削孔工の適用機械は次表のとおりとし、他の機械による削孔においては別途考慮するものとする。なお、削孔径及び作業内容を勘案の上、削孔機械を設定するものとする。

表－１ あと施工アンカー削孔工 適用機械

名称	規格	備考
コアボーリングマシン	電動式	
発動発電機	2kVA ガソリンエンジン付	

(3) 材料

コアボーリングマシンによるあと施工アンカー削孔工の材料は、次表のとおりとする。

表－２ あと施工アンカー削孔工 材料 (1 m 当り)

材料	単位	数量	備考
ビット	個	0.1596	

(4) 施工歩掛

コアボーリングマシンによるあと施工アンカー削孔工の施工歩掛は次表のとおりとする。

表－３ あと施工アンカー削孔工 施工歩掛 (1 m 当り)

名称	規格	単位	数量	摘要
土 木 一 般 世 話 役		人日	P1	
特 殊 作 業 員		人日	P2	
コアボーリングマシン		台日	P4	
発 動 発 電 機		台日	P5	

表－４ P1、P2

施工機械	P1			P2		
	水平	鉛直上方	鉛直下方	水平	鉛直上方	鉛直下方
コアボーリング	0.082	0.103	0.076	0.164	0.206	0.152

表－５ P4、P5

施工機械	P4			P5		
	水平	鉛直上方	鉛直下方	水平	鉛直上方	鉛直下方
コアボーリング	0.164	0.206	0.152	0.164	0.206	0.152

(5) 日当り標準施工量

コアボーリングマシンによるあと施工アンカー削孔工の日当り標準施工量は次表のとおりとし、施工条件、施工方法等を十分考慮のうえ適用すること。

あと施工アンカー削孔工 日当り標準施工量 (1日当り)

項目	削孔方向	日当り標準施工量 (m)	摘要
コアボーリング	水平	12	
	鉛直上方	10	
	鉛直下方	13	

(6) 代価表

コアボーリングマシンによるあと施工アンカー削孔工の代価表は次表のとおりとする。

あと施工アンカー削孔工 代価表 (1m当り)

名称	規格	単位	数量	摘要
土 木 一 般 世 話 役		人日		表－3
特 殊 作 業 員		人日		表－3
コアボーリングマシン 損 料	表－1	台日		表－3
発 動 発 電 機	表－1	台日		表－3、機－6
ビ ッ ト		個		表－2
雑 品		式	1	上記合計額の2%

注) 機－6については、土木工事積算基準(4週8休)によるものとする。